



# 大志



【学校教育目標】「よく学び、心豊かで、たくましい児童生徒の育成」

文責 浅利 進

朝夕の気温も下がり、日中も過ごしやすい季節になってきました。不思議なもので、少し前のあの暑さが嘘のように感じられ、落ち着いた気持ちで毎日を過ごせる気がします。とはいえ、今月は中巨摩新人戦があり、まだ暑さが残る中1，2年生が懸命に汗を流している姿が見られました。そして今週は2学期の中間テストが行われ、普段の学習の成果を出していたと思います。今週末も県の新人戦へのチャレンジがあります。今月も慌ただしい1か月でした。

秋は「〇〇の秋」と言われるように、活動するにはちょうど良い季節になります。皆さんの秋はどんな秋になりますか？今年度も折り返しになりました。残りの時間を大切にしながら毎日を過ごしたいですね。

## 中巨摩新人戦が行われました！



運動部活動の教育内三大会（選手権、総体、新人戦）の一つ、1，2年生の始まりでもある中巨摩新人戦が10月12日に行われました。そして、それに先立ち、6日には1，2年生の選手を激励する新人戦壮行会が行われました。どの部もしっかりとした態度で意気込みを発表し、それぞれの部の3年生の代表が励ましの言葉をかけていました。学年が違って、同じスポーツに取り組み、喜びやくやしさを共有することで、次の学年における志や決意が生まれてきます。これが伝統となっていくと思います。黙っていても先輩の姿をあこがれとし、自分も先輩のようにプレーしたいという気持ちが競技のスキルを向上させていきます。若草中学校で育てた各部の伝統を、次の学年に伝えていくことが生徒自身の気持ちを高めていくのだと感じています。3年生の励ましを見ていると「頑張れ！」の気持ちがにじみ出ている、感動の壮行会になりました。

2年生の保護者の方にも参観していただき、応援団の力強いエールや、音楽部の発表もあり、素晴らしい会になりました。ステージに掲示してある各部の決意も選手の力とな



ったと思います。

そして、新人戦当日、この壮行会が功を奏したのか、若草中は多くの部が勝ち上がり、県大会出場を果たしました。先生たちも驚くほどの快進撃です。気持ちが充実していたのでしょうか。多くの素晴らしいプレーが見られたようです。県大会は21日から部活動ごと、休日に行われます。終了した大会もありますが、今後の部活動への力になるような試合をしてもらいたいです。ちなみに来年度からは教育内三大会は中巨摩大会をせず、県大会からスタートとなります。自分たちの目標に向けて準備を進めてほしいですね。



## 感謝と「ありがとう」の言葉

表面にある各部の新人戦に向けての意気込みの中に「愛し愛される若中」（野球部）という言葉があります。それを見たときは「？」だったのですが、スポーツはケンカではなく、純粹に自分たちが鍛えてきた力や技を競い合うものですね。だからこそ勝っても負けても相手を憎んだり嫌ったりする必要はありません。同じ競技を目指すものとして、互いに敬意を払うことは大切です。それで、「愛し愛される若中」も腑に落ちました。試合も含めて、互いを尊重し、試合ができることに感謝し、試合中やその前後の態度や姿勢を気持ちの良いものにしたいという野球部の心意気だと思いました。素晴らしいですね。

ちょっと話は変わりますが、ありがとうの語源は「有り難い」で、「そう有ることが難しい」→「めったにないこと」→「他人から何かしてもらうことは、めったにないことなんだよ、有り難いことなんだよ」というところから「有り難い」、それがくずれて「有り難う（ありがとう）」となったようです。つまり、何かをしてもらうことを当然と考えず、あまりないこととして考えて感謝しよう、ということですね。

人はどんなことでもほとんど一人でできますが、誰かと一緒に取り組んだり、手伝ってもらおうほうが効率がよかったり、より良い結果になることも多いですね。そんなとき、素直に「ありがとう」という言葉で感謝を表してみましょ。きっと心が穏やかになります。

ある研究によれば、1日5分間でいいので、何かに感謝したことを日記につけていくと、幸福度が10%高まることが分かったそうです。幸福感としては、収入が2倍になったときと同じレベルらしいのです。感謝の効果はとても大きいことが分かります。心穏やかな状態はその人の雰囲気を作りますので、自分だけでなく周囲の人も穏やかな気持ちにすることができ、結果的に人間関係が良くなっていくという好循環が生まれるようです。

部活動や学校生活でも様々な場面で、誰かに助けられていると思います。その場の状況もありますから、すぐに感謝を表しきれないときもあると思いますが、良かったなと感じたら「ありがとう」と言ってみましょ。「ありがとう」を伝えることで、皆さんの周りに好循環を生み出してみてください。

